

2024年10月2日

## アウディ、スーパー耐久第5戦で、再びダブル表彰台を獲得

- TECHNO FIRST、Audi R8 LMS GT4 でST-Z クラス 2 位、今季 3 度目の表彰台
- Audi Team SHOW APEX、Audi RS 3 LMS でST-TCR クラス 3 位

アウディ ジャパン(東京都品川区、ブランドディレクター：マティアス シューパース)は、Audi Sport customer racing プログラムとしてサポートする国内カスタマー (プライベート) チーム 2 チームが、2024年9月29日(日)鈴鹿サーキット(三重県:全長 5,807m)にて開催された「第5戦 SUZUKA スーパー耐久 5Hours Race」にて入賞し、前回のもてぎ戦に続きダブル表彰台となる好成績を収めました。Audi R8 LMS GT4 で参戦した TECHNO FIRST は ST-Z クラス 2 位で、開幕戦以来 3 度目の表彰台を獲得。また、Audi RS 3 LMS で参戦した Audi Team SHOW APEX は、前回のもてぎ戦 ST-TCR クラス初優勝に続き表彰台となりました。

スーパー耐久シリーズでは、GT3 や GT4 といった高性能マシンをはじめ、様々なクラスのマシンが参戦し、混走により速さと耐久性を争っています。Audi R8 LMS GT4 が参戦する ST-Z クラスは、GT3 と TCR のあいだを埋める GT4 マシン 13 台によって競われました。Audi R8 LMS GT4 は、市販モデルの Audi R8 Coupé と 60%以上の構成部品を共有しており、速さはもちろん安全性、耐久性、整備性が高く、コストパフォーマンスに優れていることが特徴です。加納 政樹、平安山 良馬、安田 裕信、大草 りきの 4 名のドライバーによる TECHNO FIRST は、予選をクラス 2 位で終えたあと、決勝ではスタート直後にトップに立ち、激しいトップ争いを展開しながらも、惜しくも 2 位でフィニッシュ。今年のスーパー耐久シリーズで開幕戦以来 3 度目の表彰台を獲得し、前回のもてぎ戦に引き続き、優れたパフォーマンスと高い耐久性を証明しました。

一方、FIA 国際モータースポーツ競技規則及び WSC 世界スポーツコンサルティングより BOP が発行されている TCR 規格車両、及び TCR 規格に準ずる車両によって行われる ST-TCR クラスに、Audi RS 3 LMS で参戦した、藤原 能成、霜野 誠友、西村 元希、田ヶ原 章蔵の 4 名のドライバーによる Audi Team SHOW APEX は予選クラス 3 位。決勝でも順位を変えることなく、前回のもてぎ戦 ST-TCR クラス初優勝に続き表彰台となりました。

アウディ ジャパンは 2016 年来、Audi Sport customer racing パーツトレーラーを全国のサーキットに配備してレースに参戦するカスタマーチームをサポートしています。今年も専用のトレーラーにボディ、トランスミッション、エンジン等、レース車検に適合した約 3,600 アイテム、約 16,000 点の部品を積載し、いかなるレース展開にも対応できる万全の体制を整えて、スーパー耐久、および GT World Challenge Asia に参戦するチームと共にサーキットを転戦しています。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社  
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト  
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：  
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様問い合わせ：  
アウディ コミュニケーション センター  
0120 - 598106



---

アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、12カ国21か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2023年、アウディ グループは、190万台のアウディ、13,560台のベントレー、10,112台のランボルギーニ、および58,224台のドゥカティを販売しました。2023会計年度において、アウディ グループは総収益699億ユーロ、営業利益63億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは2023年に87,000人以上が働き、そのうち53,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。

---